

蔵前工業会兵庫県支部平成23年度 活動報告

兵庫県支部長

宮脇隆夫

(1) 平成23年度支部総会・講演会

- 期日：平成23年4月2日
 - 場所：神戸ラッセホール
 - 参加者：蔵前工業会本部、関西五支部、如水会 79名
 - 総会議事
 - ① 新法人移行関係の議題
支部規定の見直し
代議員2名の選出
 - ② 支部長、監事の交代
 - ③ 平成22年度事業実績と収支決算の報告
 - ④ 平成23年度事業計画と予算の説明
 - ⑤ 新支部長より平成23年度活動方針と新体制の説明
 - ⑥ 本房事務局長より一般社団法人移行への手続きについての説明
- 東日本大震災直後の総会なので犠牲者の黙祷で会議を始めました。又義援金を集め蔵前工業会に寄進しました。

総会での講演

『世界一グリーンな実運用スパコンの 東工大TSUBAME 2.0』

- 講師：東工大 学術情報科学センター 松岡聡教授
- T S U B A M E 2. 0は計算速度が世界第4位（1秒間の演算速度が2400兆回）でしかも電力性能（1ワット当たりどれだけ多くの演算が出来るかという指標）も世界2位を占めている。

これを達成した技術はパッケージ型のCPUやGPUを並列に何十台も繋ぎ、情報の操作を最速で行うアルゴリズムを開発した事に依る。

このパソコンを開発した事によって、気象現象、津波の波動、金属の凝固シミュレーション、蛋白質の結合シミュレーションなど最先端の技術開発に寄与している。

(2) 春季見学会

－カネカ高砂工業所－

- 期日：平成23年6月10日 14:00～19:00
- 見学内容
 - ① 工場紹介
カネカ高砂工業所はカネカ最大の生産拠点で、苛性ソーダ、塩ビモノマー、合成繊維食品素材等多種多様な製品を生産しています。
 - ② 講演『健康食品還元型コエンザイムQ10の活用法』
還元型コエンザイムQ10は若さを取り戻す機能性食品です。若い時は食物から十分吸収できるが、この成分の多い肉類の摂取が少なくなった方に対しての有効性を科学的に解説して頂きました。
 - ③ 工場見学
全般の見学とマーガリンの製造工場を見学しました。マーガリンは、特にパンの製造に欠かせない食品で、季節毎、メーカー毎に全て異なる数百種類のマーガリンを供給しているとの事です。
 - ④ 懇親会
- 今回の見学会には如水会、関西五支部の皆様の参加を頂き35名の方が参加して頂きました。

春季見学会 —カネカ高砂工業所—



(3) 職域懇親会

三菱重工 神戸・高砂地区親睦会

- 期日：平成23年6月17日 18：30～20：30
- 蔵前OB会の社内親睦会を気楽に継続していこうという主旨で、今年も新入社員歓迎会を兼ねて開催した。
- 新入社員5名を含む22名の参加で、東日本大震災に絡む、原子力やガスタービン等エネルギー供給に関して侃々嘖々の話で盛り上がる。
- 若手との交流は、意外と若手にも興味があると思われる。



(4) ゴルフ会

- 春季ゴルフ会

期日：5月13日

場所：三田ゴルフクラブ

参加者：8名（優勝者：伊奈照夫）

- 秋期ゴルフ会

期日：11月18日

場所：三田ゴルフクラブ

参加者：9名（優勝者：原且則）

(5) 秋期見学会

—川崎重工業（株）明石工場ガスタービン生産工場—

- 頭書見学会は、9月21日に行う予定でありましたが、台風15号の直撃に合い中止となりました。
- 多くの方から、延期して行って欲しいという要望があり検討の結果、下記要領で実施する運びとなりました。
- 期日：平成24年2月15日（水）14；00～17；00
- 集合場所・時刻：JR西明石駅新幹線側ロータリー 午後2時
- 見学スケジュール：
 1. 工場紹介・講演 14；30～15；45
 - (1) 明石工場紹介（ビデオ）
 - (2) 講演①：航空用ターボファンエンジンの開発
講演②：産業用ガスタービンエンジンの紹介
 2. 工場見学 15；45～17；00
 - (1) 大型ファンエンジンテストセル
 - (2) ガスタービンコジェネレーション発電所
- 見学会後懇親会があります。
- 申込締切：平成24年1月31日
”参加をお待ちしています”

(6) 蔵前兵庫県支部 アフタヌーンセミナー

- 期日：平成23年10月29日（土）
- 場所：神戸ラッセホール
- 参加者：兵庫県支部の公益事業として取り組んだので、会員及び一般者の参加を募った結果、一般者25名（内女性9名）会員43名が参加して頂きました。
- 講演
 - ① 『お江戸の富の再分配』・・・講師：東工大社会理工学研究科
山室恭子教授
 - ② 『自然に学んだ500系新幹線とこれからの新幹線、海外展開の展望』・・・講師：社団法人海外鉄道技術協力協会参与
仲津英治先生



アフタヌーンセミナー

講演内容

- **お江戸の富の再分配**

江戸時代では実績的に50年に一度借金棒引き令が出ていた。これは不合理なように見えるが、農民からは年貢を納めさせているが、商人は無税である。しかし武士は社会秩序を守らせる政府の役割をしている。50年くらいすると武士は商人から借金が溜まり立ちゆかなくなる。そこで税金の変わりとして借金を棒引きさせたが、商人も止むを得ないという慣習であったようだ。

- **自然に学んだ500系新幹線とこれからの新幹線**

新幹線の高速化運転の一番障害になるのが騒音である。その最大の騒音源はパンタグラフと車体の空力音である。この音源は速度の冪乗に比例する為である。そこでパンタグラフは静穏飛行出来る梟の羽からわざと小渦を発生させて、カルマン渦の成長を阻止する事により騒音を下げた。500系新幹線の先頭車両の形状はカワセミのくちばし形状を研究して考えられた。カワセミは空も飛べるし、水中でも泳げるし水中から離陸も出来る。人類は未だこの機能を開発できていない。

アフタヌーンセミナー講演風景



山室先生の講演



仲津先生の講演

懇親会風景



山室先生と懇親会で



懇親会での集合写真